

# 11ぴきのねこでみんな良し!!



人気絵本「11ぴきのねこ」シリーズは、三戸町出身の漫画家故・馬場のぼるさんの代表作です。町では、馬場のぼるさんの偉業に深く感謝し、全国で唯一、三戸町にしかできない「11ぴきのねこ」のまちづくりに取り組んでいます。

馬場のぼるさん（1927～2001）  
1999年に「三戸町名誉町民」の  
称号が贈られました。

## 町民の誇りに良し!

三戸町民にも広く愛されているキャラクター「11ぴきのねこ」。町内では、石像や案内標柱、街灯フラッグ、商店の店頭幕など、さまざまな場所で、かわいらしいねこたちに会うことができます。

進学や就職で三戸町を離れた人たちからは、「11ぴきのねこで有名な三戸町出身と胸を張って言えるようになった」という声が届くなど、町民の誇りとなっています。



子どもたちに大人気の11ぴきのねこの石像(図書館前)



大人気で予定数終了した「へんなねこ」のぬいぐるみ

## 経済に良し! ふるさと納税に良し!

「11ぴきのねこのまち さんのへ」として、全国で知名度が上がることにより、町を訪れる観光客が増え、11ぴきのねこグッズ取扱店や飲食店などの売上げ増加につながるなど、経済に貢献しています。

また、ふるさと納税では今年度、「11ぴきのねこのまちづくり」を応援するため、1億円もの寄付が寄せられています。

## 11ぴきのねこファンに良し!

馬場のぼる先生と「11ぴきのねこ」ファンから、ふるさと納税を通して、多くの寄附や応援メッセージをいただいています。町では、寄付者の皆さんの応援にこたえるため、寄せられた寄付で、石像の設置、人形劇などの開催、11ぴきのねこラッピングバスやラッピングトレインを運行するなど、「11ぴきのねこのまちづくり」を進めています。町民皆様の応援、よろしくお願いします!!



気球搭乗イベントでファンサービス

## とらねこたいしょうが1日郵便局長で活躍!

2月22日は  
ねこの日

三戸郵便局（橋本正俊局長）では、2月22日、「とらねこたいしょう」が1日郵便局長を務めました。この日、三戸保育園の園児が元気におゆうぎを披露し、子どもたちは「とらねこたいしょうに会えて嬉しかった。ねこがふわふわでかわかった」と笑顔で話しました。

大阪府岸和田市から訪れた長瀬裕子さんは「11ぴきのねこの大ファンで、前日からねこの石像巡りもしました。11ぴきのねこがかわいくて、町の人も親切で、また訪れたいです」と話していました。

